

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月10日

上場取引所 東大

上場会社名 乾 汽船 株式会社

コード番号 9113 URL <http://www.inuishop.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乾 新悟

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 阿部 健二

TEL 03-3548-3273

四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	19,475		7,969		7,685		4,049	
20年3月期第3四半期	16,891	32.7	6,905	179.3	6,625	184.6	5,377	276.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	137.68	
20年3月期第3四半期	188.78	187.56

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	29,385	22,210	22,210	75.6	755.19	
20年3月期	31,118	20,425	20,425	65.6	694.49	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 22,210百万円 20年3月期 20,425百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					年間
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
20年3月期				40.00	円 銭	40.00
21年3月期					円 銭	
21年3月期(予想)				28.00	円 銭	28.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	3.8	7,800	20.7	7,600	14.8	3,900	45.8	132.61

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの  
会計基準等の改正に伴う変更 有  
以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	29,429,335株	20年3月期	29,429,335株
期末自己株式数	21年3月期第3四半期	19,185株	20年3月期	19,070株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	29,410,246株	20年3月期第3四半期	28,505,349株

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成21年3月期第3四半期の個別業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	19,729	-	7,831	-	7,668	-	4,078	-
20年3月期第3四半期	17,139	32.2	7,104	194.4	7,054	190.2	4,314	180.8
20年3月期	23,730	33.5	9,861	162.7	9,223	143.3	5,685	142.6

	1株当たり四半期 純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	138.69	-
20年3月期第3四半期	151.44	150.47

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	21,077	18,279	86.7	621.52
20年3月期	21,516	16,455	76.5	559.51

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	22,600	4.8	7,800	20.9	7,700	16.5	4,050	28.8	137.71

(注)個別業績予想数値の当四半期における修正の有無:有

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成20年10月1日～平成20年12月31日)の世界経済は、9月の米国大手証券会社の経営破綻を契機に金融不安が一気に高まった結果、世界規模の金融危機へと発展し、实体经济においても、その悪影響が広がり、更に深度が増したことにより世界同時不況の様相を呈し始めました。

事業を取り巻く環境は、歴史的な高値圏にありました運賃及び用船市況が、本年央に最高値に達したものの9月中旬以降、日を迫る毎に急落し、更に世界景気の急速な悪化に伴った物流減少が続きました。

ここ数年来、市況悪化の際に対応するべく中・長期貸船契約の締結や数量契約の締結等により収益の固定化・安定化比率を高めるとともに、支配船腹の効率配船により収益の増大に努めてまいりましたが、あまりに急激な市況の下落によるスポット船の採算の急激な悪化により、売上高及び利益は大幅な減少を余儀無くされました。

当第3四半期の為替相場に関しましては、第2四半期累計(6ヶ月)の平均為替レート(105.10円/米ドル)に比し円高・ドル安傾向で推移し、100.10円/米ドル(前年同期比較13.11円/米ドルの円高)となりました。また、原油価格が秋口以降急落したことに伴い、燃料油価格もその後下落をしたものの、当第3四半期の平均燃料油価格はUS\$535/MT(前年同期比較US\$104/MTの上昇)と高レベルにあり、為替並びに燃料油価格ともに航海採算を圧迫いたしました。

その結果、当第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日～平成20年12月31日)の売上高は5,620百万円、営業利益は1,867百万円、経常利益は1,146百万円、四半期純利益は87百万円となりました。

また、当第3四半期連結累計期間(注：平成20年4月1日～平成20年12月31日)の売上高は19,475百万円(前年同期比2,584百万円増加)、営業利益は7,969百万円(前年同期比1,063百万円増加)、経常利益は7,685百万円(前年同期比1,059百万円増加)、四半期純利益は4,049百万円(前年同期比1,328百万円減少)となりました。

注)当連結会計年度に属する第2四半期連結会計期間以前の期間に関する連結経営成績に関する定性的情報については、当該四半期決算短信をご参照下さい。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債、純資産に関する分析

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,733百万円減少し、29,385百万円となりました。負債は、前期末比3,518百万円減少し、7,175百万円となりました。純資産は、利益剰余金が2,872百万円増加し、その他有価証券評価差額金1,020百万円が減少したこと等により前期末比1,784百万円増加の22,210百万円となりました。以上の結果、連結ベースの自己資本比率は75.6%となりました。

#### (2) キャッシュ・フローに関する分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は8,905百万円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ1,007百万円減少しました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は179百万円で、これは主に税金等調整前四半期純利益558百万円、減価償却費423百万円、投資有価証券評価損585百万円等の増加及び仕入債務の増減額269百万円等の減少によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は214百万円で、これは主に投資有価証券の償還による収入77百万円等の増加及び投資有価証券の取得による支出266百万円等の減少によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は171百万円で、これは主に長期借入金の返済による支出170百万円等によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想に関しましては、当第4四半期が引き続き世界的な金融市場の混乱や経済が厳しさを増しております状況下、事業環境が一段と悪化していることから、市況レベル並びに荷動きの動向を慎重に検討いたしました結果、売上高22,500百万円、営業利益7,800百万円、経常利益7,600百万円、純利益3,900百万円と当第2四半期決算発表時の通期予想を下方修正いたします。

	第4四半期前提 (今回予想)	前回予想前提 (第2四半期決算発表時)
為替レート (円/米ドル)	¥90.00	¥100.00
燃料油価格 (US\$/MT)	US\$280	US\$550

配当金については、昨年度より基本方針として、当面の間、安定配当と業績連動配当を合わせて、配当性向を通期の個別業績の当期純利益の20%を目安とすることに決定し対外発表しております。今期これまでに予想した配当金は38円でありましたが、今回、現時点での業績予想の修正に基づき期末配当を28円に下方修正させていただきます。尚、最終的には、今後の通期業績の推移を見つつ、今年度の決算を纏めた時点で、基本方針に基づいて配当を決定させていただきます。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

#### a. 四半期財務諸表に関する会計基準

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

#### b. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、主として移動平均法による原価法から、主として移動平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。なお、この変更による損益への影響はありません。

5 . 四半期連結財務諸表  
 ( 1 ) 四半期連結貸借対照表

( 単位 : 千円 )

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,905,753	8,767,453
海運業未収金	646,326	504,500
有価証券	221,632	184,616
貯蔵品	516,366	532,480
繰延及び前払費用	226,869	265,056
その他	558,703	631,998
貸倒引当金	415	322
流動資産合計	11,075,236	10,885,784
固定資産		
有形固定資産		
船舶 (純額)	11,310,693	12,533,799
その他 (純額)	1,750,279	508,566
有形固定資産合計	13,060,973	13,042,365
無形固定資産	10,650	10,288
投資その他の資産		
投資有価証券	4,845,990	6,793,388
その他	420,015	414,549
貸倒引当金	27,529	27,530
投資その他の資産合計	5,238,475	7,180,407
固定資産合計	18,310,098	20,233,061
資産合計	29,385,334	31,118,846
<b>負債の部</b>		
流動負債		
海運業未払金	1,465,669	1,244,248
短期借入金	773,812	879,302
未払法人税等	1,410,501	2,995,266
賞与引当金	6,686	22,274
役員賞与引当金	-	83,000
その他	375,912	890,503
流動負債合計	4,032,581	6,114,594
固定負債		
長期借入金	2,346,377	2,887,421
繰延税金負債	507,352	1,424,630
退職給付引当金	82,174	73,450
特別修繕引当金	142,000	109,250
その他	64,732	84,284
固定負債合計	3,142,636	4,579,036
負債合計	7,175,218	10,693,630

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,351,682	3,351,682
資本剰余金	2,098,314	2,098,314
利益剰余金	16,291,275	13,418,537
自己株式	6,185	6,111
株主資本合計	21,735,087	18,862,423
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	373,475	646,857
繰延ヘッジ損益	10,682	56,748
為替換算調整勘定	859,186	859,186
評価・換算差額等合計	475,028	1,562,792
純資産合計	22,210,116	20,425,215
負債純資産合計	29,385,334	31,118,846

( 2 ) 四半期連結損益計算書  
 ( 第 3 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)
海運業収益	
運賃	15,885,363
貸船料	3,562,894
その他海運業収益	11,202
海運業収益合計	19,459,459
海運業費用	
運航費	5,331,684
船費	3,159,677
借船料	2,146,898
その他海運業費用	180,196
海運業費用合計	10,818,457
海運業利益	8,641,002
その他事業収益	16,364
その他事業費用	5,882
その他事業利益	10,482
一般管理費	682,330
営業利益	7,969,155
営業外収益	
受取利息	116,489
受取配当金	67,339
船舶燃料受渡差額金	93,179
その他	2,315
営業外収益合計	279,323
営業外費用	
支払利息	41,221
為替差損	311,287
その他	210,586
営業外費用合計	563,095
経常利益	7,685,383
特別損失	
前期損益修正損	43,409
投資有価証券評価損	615,254
その他	115
特別損失合計	658,778
税金等調整前四半期純利益	7,026,604
法人税、住民税及び事業税	3,357,825
法人税等調整額	380,368
法人税等合計	2,977,456
四半期純利益	4,049,148

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
海運業収益	
運賃	4,819,923
貸船料	793,453
その他海運業収益	2,436
海運業収益合計	5,615,814
海運業費用	
運航費	1,604,698
船費	1,178,876
借船料	694,544
その他海運業費用	50,744
海運業費用合計	3,528,862
海運業利益	2,086,951
その他事業収益	5,020
その他事業費用	1,442
その他事業利益	3,577
一般管理費	222,610
営業利益	1,867,918
営業外収益	
受取利息	19,605
受取配当金	31,473
船舶燃料受渡差額金	30,614
その他	84
営業外収益合計	81,778
営業外費用	
支払利息	12,983
為替差損	632,637
その他	157,571
営業外費用合計	803,192
経常利益	1,146,504
特別損失	
前期損益修正損	3,047
投資有価証券評価損	585,261
特別損失合計	588,309
税金等調整前四半期純利益	558,195
法人税、住民税及び事業税	542,857
法人税等調整額	71,874
法人税等合計	470,983
四半期純利益	87,211

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年12月31日)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	7,026,604
減価償却費	1,266,946
貸倒引当金の増減額(は減少)	91
賞与引当金の増減額(は減少)	15,588
特別修繕引当金の増減額(は減少)	32,750
受取利息及び受取配当金	183,828
支払利息	41,221
投資有価証券評価損益(は益)	615,254
為替差損益(は益)	454,725
未収消費税等の増減額(は増加)	10,697
たな卸資産の増減額(は増加)	16,114
売上債権の増減額(は増加)	141,661
仕入債務の増減額(は減少)	221,420
その他	330,811
小計	9,013,938
利息及び配当金の受取額	189,216
利息の支払額	41,582
法人税等の支払額	4,926,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,235,337
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	1,273,815
無形固定資産の取得による支出	2,750
投資有価証券の取得による支出	632,418
投資有価証券の償還による収入	77,467
貸付けによる支出	800
貸付金の回収による収入	1,770
その他	8,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,839,520
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(は減少)	100,000
長期借入金の返済による支出	511,375
自己株式の取得による支出	74
配当金の支払額	1,173,511
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,784,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	472,555
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	138,299
現金及び現金同等物の期首残高	8,767,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,905,753

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間 （自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）
当社及び連結子会社の営んでいる事業のうち、海運業の売上高及び営業利益の金額は、全体の売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

	当第3四半期連結累計期間 （自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）				
	日本 （千円）	パナマ （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高					
（1）外部顧客に対する売上高	19,475,824	-	19,475,824	-	19,475,824
（2）セグメント間の内部売上高又は振替高	253,692	3,411,859	3,665,552	( 3,665,552)	-
計	19,729,517	3,411,859	23,141,377	( 3,665,552)	19,475,824
営業利益	7,831,823	137,331	7,969,155	-	7,969,155

（注） 営業費用のうち「消去又は全社」の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	北米	ヨーロッパ	アジア	オセアニア	その他	計
海外売上高（千円）	1,461,252	1,938,512	1,466,439	3,430,880	3,487	8,300,572
連結売上高（千円）	-	-	-	-	-	19,475,824
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	7.5	10.0	7.5	17.6	0.0	42.6

（注） 1．国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2．各区分に属する主な国又は地域

（1）北米.....アメリカ、カナダ

（2）ヨーロッパ.....ドイツ、ノルウェー

（3）アジア.....韓国、シンガポール、中国

(4) オセアニア.....オーストラリア、ニュージーランド

(5) その他.....パナマ、アフリカ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

区分	前年同四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)		百分率(%)
	金額(千円)		
海運業収益		16,873,934	100.0
海運業費用		9,357,594	55.5
海運業利益		7,516,340	44.5
その他事業収益		17,236	0.1
その他事業費用		10,872	0.1
その他事業利益		6,363	0.0
営業総利益		7,522,703	44.6
一般管理費		616,891	3.7
営業利益		6,905,812	40.9
営業外収益			
1 受取利息及び配当金	154,005		
2 その他	29,895	183,901	1.1
営業外費用			
1 支払利息	102,502		
2 その他	361,731	464,233	2.8
経常利益		6,625,479	39.3
特別利益			
1 固定資産売却益	2,344,605		
2 その他	11,075	2,355,680	14.0
特別損失			
1 過年度損益修正損	8,870		
2 その他	19,136	28,006	0.2
税金等調整前四半期純利益		8,953,153	53.1
法人税、住民税及び事業税	2,916,574		
法人税等調整額	658,919	3,575,493	21.2
四半期純利益		5,377,659	31.9

前第3四半期連結会計期間（平成19年10月1日～平成19年12月31日）

区分	前年同四半期会計期間 （自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日）	
	金額（千円）	百分率（%）
海運業収益		6,171,664 100.0
海運業費用		3,172,496 51.4
海運業利益		2,999,167 48.6
その他事業収益		6,312 0.1
その他事業費用		1,820 0.0
その他事業利益		4,491 0.1
営業総利益		3,003,659 48.7
一般管理費		215,849 3.5
営業利益		2,787,809 45.2
営業外収益		
1 受取利息及び配当金	51,981	
2 その他	8,135	60,116 1.0
営業外費用		
1 支払利息	31,295	
2 その他	36,569	67,865 1.1
経常利益		2,780,060 45.0
特別利益		14,208 0.2
税金等調整前四半期純利益		2,794,269 45.3
法人税、住民税及び事業税	1,164,758	
法人税等調整額	63,123	1,101,634 17.8
四半期純利益		1,692,634 27.4